

新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策
子どもの生活支援対策関連事業

1 令和3年度3月補正予算

生活福祉資金貸付補助事業（社会福祉課） 1,012,695千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金等の特例貸付を行うとともに、今後の債権管理事務費を確保する。

2 令和4年度当初予算

(新)「生理の貧困」支援促進事業（男女共同参画室） 7,392千円

経済的理由などにより生理用品を購入又は使用できない「生理の貧困」について、県の相談機関等において、こうした困難を抱える女性に向けた生理用品の無料提供を実施するほか、市町村における同様の取組を支援する。

住居確保給付金支給事業（社会福祉課） 1,908千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し、住居を失うおそれが生じている者に対し、有期で家賃相当額を支給する。

生活困窮者自立支援機能強化事業（社会福祉課） 11,236千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者自立相談支援機関への相談件数が増加していることに伴い、人員体制や環境の整備、子どもの学習・生活支援事業のオンライン化等を行い、生活困窮者自立支援の機能強化を図る。

生活困窮者自立支援金支給事業（社会福祉課） 14,370千円

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、生活福祉資金の特例貸付を終了した生活困窮世帯に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給する。